

幼稚園だより

☆たのしかったね☆
☆おもちゃつき参観日☆

11月8日（土）、幼稚園で「おもちゃつき参観日」がありました。この日をとっても楽しみにしていた子どもたちは、お家の方と一緒に楽しみました！

「よいしょーよいしょー」と、子どもたちの元気なかけ声と一緒に、お家の方が力を合わせておいしいお餅をついてくださいました。さすがお家の方！あつという間につきあがりました。子どもたちも、順番にお餅をつきましたよ。



フクフク・ドキドキの子どもたち。初めて体験する子どももいたようです。「杵が重たかった」「お餅が飛んでいきそうだった」「いい匂いがしたよ」と、楽しく行いました。お餅を丸める作業も、とっても楽しく行いました。「きれいに丸めれたよ」と話しながらお餅を丸めていました。

また、ぞう組（年長児）は、豚汁作りにもチャレンジしました。お家の方と一緒に包丁を持って、野菜を切ったりコンニャクをちぎったりして、作っていききました。「上手に切れてうれしかった」「さつまいもを切るのが難しかった。」などお話してくれました。

できあがったお餅、豚汁をみんなでいただきました。味は、とってもおいしかったです。また、来年も楽しみですね。たくさんのご協力ありがとうございました。

♪小学校の友だちと遊んだよ♪

小学校の1・2年生から「秋フェスタ」への招待状をもらいました。11日（火）、小学校の体育館で1・2年生と一緒にいろいろなゲームをして遊びました！パソコンを使った学校紹介や魚釣りなど、楽しいコーナーがいっぱい。遊び方を教えてもらったり、シールを貼ってもらったり、いろいろなことをしました。

また、「秋フェスタ」のお礼に、幼稚園の「世界ごっこ」に招待しました。小学校のお友だちも幼稚園のお友だちも、一緒に楽しそうに遊んでいましたよ。幼稚園の子どもたちは、各国の仕事を張り切っていました。一緒にバスに乗ったりハンバーガーを食べたり、



楽しい時間を過ごしました。今後も、一緒に交流を深めていきたいですね。

（ぞう組ダンバラ）



小学校だより

11月3日・4日に、6年

生が京都・奈良へ修学旅行に行ってきました。児童の感想を紹介します。

がするどかったことが印象的でした。

東映太秦映画村のお化け屋敷はこわかったです。

●神原 昌嗣

たくさんの見学場所で、

初めて知ることがたくさんありました。金閣寺と東大寺が自分の予想より大きかったので、おどろきました。

●矢代 喬之

三人のガイドさんのお話がわかりやすかったので、見学場所のことがよくわかりました。宿で食べたマグロのさしみはおいしかったです。

●新田 壮史

春日大社が藤原氏の氏神だということや、二条城のうぐいすばりのしくみがよくわかりました。奈良公園で鹿が首をかしげたことが心に残りました。

●河野 冨耶

清水寺には柱が百三十九本あって、釘を一本も使っていないことがわかりました。鹿はハンドパワーで逃げていくので、びっくりしました。

●白旗 克佳

ガイドさんのお話で、大仏はインドにいる時はスリムだったということを知り、おもしろかった。鹿は食べ物を見せると、うなずく動作をすることがわかった。

●安藤 甲斐

奈良公園の鹿が何でも食べることや、うぐいすばりのしくみが勉強になりました。お化け屋敷で、みんながうるさかったことが、心に残りました。

●金田 玲奈

大仏の目の高さや清水の舞台の高さが同じだということを知りました。映画村のお化け屋敷がリアルだったことが印象に残りました。

●河野 拳人

二条城のうぐいすばりのしくみが印象に残りました。清水寺の坂道が予想以上にきつかったです。

●石井 いぶき

鳳凰がいろんな動物のいるところが集まってきていて、東大寺の仁王像の視線

●政久 秀美

二条城のうぐいすばりは、金属のふれあう音が聞こえていたことがわかりました。

ふれあいまつり川柳優秀作品

(粟の実川柳社より)

「小学生の部」

秋が来て食欲の秋肥満気味

笑ってる笑顔が七つそろってる

宝くじ当たる前から夢気分

手をつなぎ世界みんな輪になろう

ひまわりは太陽めがけてのびていく

「中学生の部」

世界中どんな人でも幸せに

バラの花見てれば天にのぼりそう

続かない総理大臣すぐやめる

めがね買いたくもとちがう秋が来た

はるか未来わたしはなにをしているの

「一般の部」(夢)

マニフェスト掲げるだけで夢と消え

夢追って七十まで来たその先は

趣味を持ち夢をかなえる心がけ

今年こそ来年こそと夢を追え

ばあちゃんも夢があるかと尋ねられ

「一般の部」(自由吟)

一粒の米にも百の汗にじむ

生きに生き金婚式は夢のよう

化けの皮はがしてみれば汚染米

電柵も田んぼの稲と共に消え

孫たちが敬老の日に花飾る

6年 石井いぶき

6年 河野 冨耶

6年 金田 玲奈

5年 延東 颯音

5年 河野 るい

2年 赤代 未来

3年 平田あゆみ

2年 青木 浩志

3年 井上日香里

3年 井上あづ美

福島緋佐子

河野 晴子

赤代たね子

檀原 重男

白旗 充子

萩原きくゑ

青木嘉太志

平田 新一

青木美和子

小林まちこ

平成20年度 西粟倉中学校文化祭

努力を波動に そして感動へ

11月8日（土）、文化祭を体育館において開催しました。最後の全校合唱では、生徒達の一人ひとりの気持ちが波動のように伝わり、一つになったように感じられました。

生徒の感想

- いろいろと大変なことがあって、「もういやだ！」と何度も思いました。特に、打楽器をしていたのでテンポの中心になるプレッシャーもありました。でも、本番では今まで以上のものになり、とてもうれしかったです。がんばったらどうにかなるんだなあと思い、感動しました。



1年生「スマイルフェイス～閃光少女」

2年生
「西中サスペンス」



- 今回で2度目の文化祭でした。練習途中に、劇が思うようにいかないときもありました。でも、後から映像を見ると良かったです。委員の仕事もちゃんとできたと思います。3年生の劇は、「笑いあり、感動あり」で良かったですし、1年生はうまく楽器を使っていて感心しました。全校合唱も成功したと思います。

- 劇の台本を一から考えて取り組みました。日を重ねるごとに分かりやすく感動できる劇になっていき、本番で一番良いものを発表することができました。小物作りもけっこう時間がかかったけれど、協力していいものができました。1、2年生の時よりも内容が濃くなって、このクラスらしい劇になりました。内容を直すことも自分達で決めてできました。



3年生
「世界がもし100人の村だったら」



← 全校合唱



→ 職員合唱